

令和7年度 第4回 金沢市入札制度評価委員会

日 時 令和8年3月10日 10:00～
場 所 ZOOMによるWeb会議
【各委員】遠隔地より参加
【委員長】第5委員会室から参加
(金沢市第一本庁舎7階)

審 議 案 件

- 1 工事に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和7年度発注工事について
 - (2) 発注工事に係る平均落札率について
 - (3) 工事成績評定について
 - (4) 入札参加資格停止の運用状況について
 - (5) 談合情報への対応状況について
- 2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等
 - (1) 令和7年度発注業務について
 - (2) 委託業務に係る平均落札率について
 - (3) 業務成績評定について
- 3 制度の検討課題について
- 4 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

1 工事に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1) 令和7年度発注工事について

(企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。)
(期間 令和7年4月1日～令和8年1月31日)

入札方式(契約方法)			件数			契約金額		
			令和7年度	前年度同期	対前年度比	令和7年度	前年度同期	対前年度比
競争入札	一般競争入札 (予定価格が200万円(令和6年度は130万円)を超えるもの)	ア 土木工事	153	191	0.80倍	10,470	7,021	1.49倍
		イ 建築工事	35	58	0.60倍	2,977	3,880	0.77倍
		ウ 電気工事	53	58	0.91倍	2,115	2,053	1.03倍
		エ 管工事	82	89	0.92倍	2,925	2,283	1.28倍
		オ 舗装工事	86	86	1.00倍	1,466	1,737	0.84倍
		カ 造園工事	10	10	1.00倍	110	86	1.28倍
		キ その他工事	161	146	1.10倍	9,317	5,428	1.72倍
		小計	580件	638件	0.91倍	29,380	22,488	1.31倍
	指名競争入札 (性質又は目的が一般競争入札に適しないもの)	ア 土木工事			-			-
		イ 建築工事			-			-
		ウ 電気工事			-			-
		エ 管工事			-			-
		オ 舗装工事			-			-
		カ 造園工事			-			-
		キ その他工事			-			-
小計			-			-		
競争入札合計			580件	638件	0.91倍	29,380	22,488	1.31倍
随意契約 (予定価格が200万円(令和6年度は130万円)以下の小額工事は除く。)	ア 土木工事	3	5	0.60倍	24	49	0.49倍	
	イ 建築工事	1	2	0.50倍	25	24	1.04倍	
	ウ 電気工事	7	9	0.78倍	204	287	0.71倍	
	エ 管工事	7	8	0.88倍	79	66	1.20倍	
	オ 舗装工事	1		-	4		-	
	カ 造園工事			-			-	
	キ その他工事	22	32	0.69倍	722	1,543	0.47倍	
	合計	41件	56件	0.73倍	1,058	1,969	0.54倍	
総契約件数			621件	694件	0.89倍	30,438	24,457	1.24倍
まとめ	<p>1 一般競争入札については、件数が減少した一方で金額は増加した。件数の減少は、前年度に土木工事で能登半島地震の被害に伴う道路の災害復旧工事が多数発注されたほか、建築工事で小学校のトイレ改修工事が多数発注されたためである。金額の増加については、土木工事で大型の下水道管災害復旧工事が複数発注されたほか、管工事で小学校の空調設備工事が多数発注されたためである。加えて、その他工事でごみ処理場の基幹的改良工事が発注されたことが大きく影響している。</p> <p>2 随意契約については、件数・金額ともに減少した。特に金額が大きく減少したのは、前年度に電気工事及びその他工事、能登半島地震の影響などにより破損した、ごみ処理施設等の設備に係る大型の復旧工事が発注されたことに加え、その他工事、東斎場の増築に係る火葬炉設備工事が発注されたためである。</p>							

(2) 発注工事に係る平均落札率について

ア 平均落札率

区分	令和7年度（令和8年1月31日現在）										（参考）前年度実績			
	総計 （①+②）		①低入札価格調査制度 適用工事 （総合評価案件）		②最低制限価格制度適用工事（通常入札案件）						前年同期		通年分	
			制約付一般競争入札		合計		制約付一般競争入札		指名競争入札					
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
土木工事	153	92.98	6	96.94	147	92.82	147	92.82	-	-	191	91.18	224	91.40
建築工事	35	94.29	3	96.55	32	94.07	32	94.07	-	-	58	94.36	62	94.40
電気工事	53	92.93	2	95.91	51	92.82	51	92.82	-	-	58	92.94	60	93.01
管工事	82	92.38	3	96.18	79	92.24	79	92.24	-	-	89	92.48	95	92.41
舗装工事	86	96.25	-	-	86	96.25	86	96.25	-	-	86	94.33	133	94.35
造園工事	10	91.64	-	-	10	91.64	10	91.64	-	-	10	91.88	11	92.13
その他工事	161	94.73	4	98.15	157	94.64	157	94.64	-	-	146	93.78	161	93.73
合計	580	93.92	18	96.90	562	93.82	562	93.82	-	-	638	92.84	746	92.95

〔（参考）R6同期 99.66 R6同期 92.82〕

※落札率 = $\frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}}$ (%)

{	①のうち、調査基準価格での落札工事	1件/ 18件	（前年同期	0件/ 2件	前年度計	0件/ 4件）
	②のうち、最低制限価格での落札工事	33件/ 562件	（前年同期	48件/ 636件	前年度計	54件/ 742件）

イ 平均落札率の推移

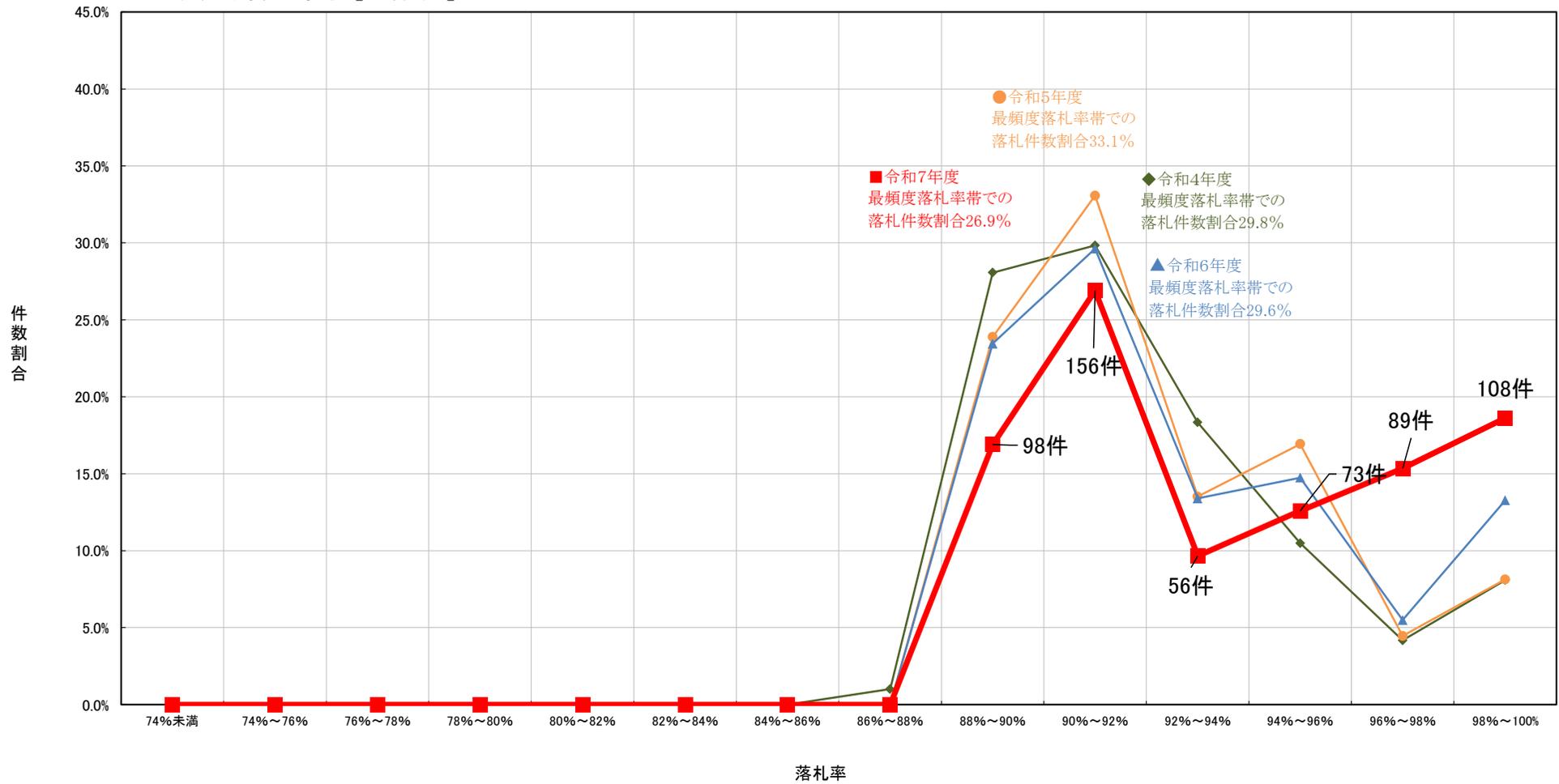
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
平均落札率	90.41%	91.15%	91.61%	91.28%	91.29%	91.05%	92.25%	92.53%	92.95%	93.92%

対前年度比 + 0.97 ポイント

ウ 平均工事成績評点の推移

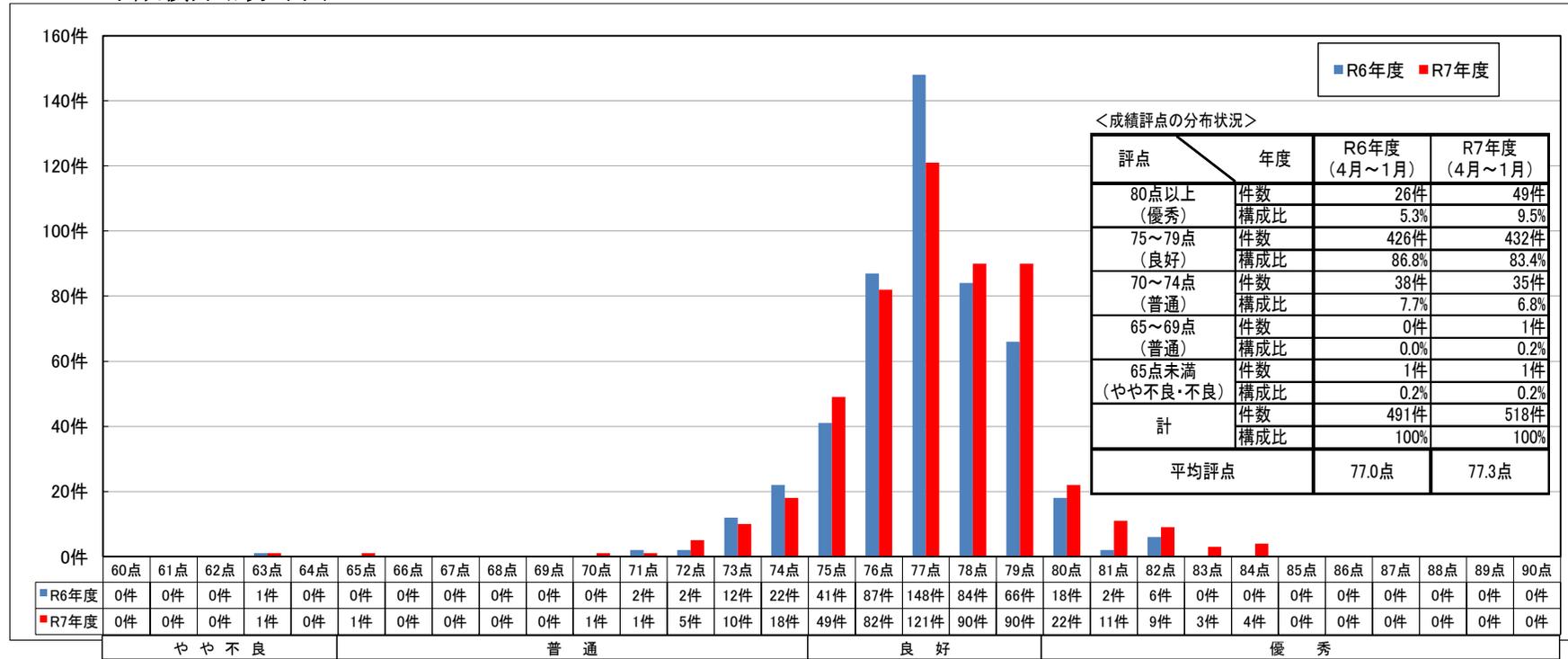
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
平均評点	76.0点	75.8点	75.9点	76.4点	76.4点	76.9点	76.9点	76.9点	77.0点	77.3点

エ 落札率分布状況【全業種】



(3) 工事成績評定について

ア 工事成績評点分布図



イ 工事成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	70点以上 : 5点～50点 (加点)	65点未満 : △20点～△50点 (減点)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良工事表彰と 指名停止	概ね80点以上 : 優良工事表彰対象	個別工事で60点未満又は 2年連続して平均が65点 未満 : 指名停止	優良工事表彰: 規定及び今年度表彰該当者を 市ホームページで公表 指名停止: 市ホームページ上で公表する とともに報道機関に資料提供
3 総合評価方式 (技術評価点)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点以上から加点対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	簡易型Ⅰ及びⅡによる総合評価方式において 過去3年又は5年の平均が70点未満から減点対象 (企業の技術力・配置予定技術者の技術力)	ルールについて市ホームページ上で公表 入札公告時に個別に技術資料作成要領で公表
4 入札参加条件	<ul style="list-style-type: none"> 過去2年間の工事成績評点において、予定価格8,000万円以上の入札では平均70点以上、8,000万円未満の入札では平均65点以上を入札参加条件に付加 直近1年の間に調査基準価格を下回った価格で契約した工事で、60点未満がないこと。 		入札公告 (ホームページ及び課内掲示) に明示
5 その他	<ul style="list-style-type: none"> 指名競争入札に付した場合、指名回数に反映 <ul style="list-style-type: none"> ①過去1年間に1つの工事で75点以上があり、かつ、70点未満がない場合 (回数増) ②過去1年間に1つの工事で65点未満があった場合 (回数減) 		ルール及び該当者について市ホームページ上で公表

※ 個別業者の工事成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

(4) 入札参加資格停止の運用状況について

期間：令和7年4月1日～令和8年1月31日

区分	措置基準	該当事項・指名停止事由	業者数	業者数・指名停止期間	前年度同期 指名停止状況	令和6年度 指名停止状況
工事	事故等に基づく措置	市工事等における工事関係者事故	1社	1社 2週間	1社	1社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	独占禁止法違反行為	3社	3社 3箇月	0社	0社
		建設業法違反行為	2社	2社 3箇月	0社	0社
	工 事 計		6社		1社	1社
役務	事故等に基づく措置	契約違反	1社	1社 2週間	2社	2社
	贈賄及び不正行為等に基づく措置	公契約関係競売等妨害又は談合	0社		1社	1社
	役 務 計		1社		3社	3社
物品	贈賄及び不正行為等に基づく措置	不正又は不誠実な行為	0社		1社	1社
		公契約関係競売等妨害又は談合	1社	1社 4箇月	0社	0社
	物 品 計		1社		1社	1社
合 計			8社		5社	5社

(5) 談合情報への対応状況について

	工事契約	役務契約	物品契約	合 計
令和7年度	0件	0件	0件	0件
令和6年度	0件	0件	0件	0件
令和5年度	0件	0件	0件	0件

(4月～1月)

入札参加資格停止の運用状況一覧表

(期間 令和7年4月1日～令和8年1月31日)

該 当 事 項		指名停止期間	業 者 名	本社所在地	指 名 停 止 の 理 由
工 事	1 指名停止措置要領 別表第2 第5号 独占禁止法違反	令和7年7月1日 ～ 令和7年9月30日 (3箇月)	新明和工業(株)	兵庫県	建設業者が発注する特定エレベーター方式PS設置工事において、独占禁止法第3条(不当な取引制限の禁止)の規定に違反する行為を行っていたとして、令和7年3月24日、公正取引委員会は違反事業者を公表するとともに、排除措置命令及び課徴金納付命令を行ったことを公表し、公表された違反事業者に上記業者が含まれていた。 なお、上記業者は課徴金減免制度の対象事業者であることが、公正取引員委員会より公表されている。
	2 指名停止措置要領 別表第2 第11号 建設業法違反	令和7年7月31日 ～ 令和7年10月30日 (3箇月)	パナソニックEWエンジニアリング(株)	大阪府	建設業法第26条第1項の規定に違反して、資格要件を満たさない者を主任技術者として工事現場に配置したことが同法第28条第1項第2号に該当すると認められるとして、近畿地方整備局長及び関東地方整備局長より22日間の営業停止処分を受けた。
			パナソニック産機システムズ(株)	東京都	
	3 指名停止措置要領 別表第1 第7号 工事関係者事故	令和7年8月28日 ～ 令和7年9月10日 (2週間)	㈱村中建設	金沢市	令和7年5月13日、本市発注の「6災7036号道路災害復旧工事(土木工事)」の施工において、バックホウにて転圧機を吊り上げた際に、吊っていた転圧機に重心をとられ、転圧機側へバックホウと転圧機が転倒した。その際に、転圧機が手元作業を行っていた作業員に接触し、受傷。右1-3趾開放骨折の診断を受ける。 このことについて、令和7年8月20日、労働安全衛生法違反にあたるとして、金沢労働基準監督署より是正勧告書が出された。
4 指名停止措置要領 別表第2 第5号 独占禁止法違反	令和7年12月22日 ～ 令和8年3月21日 (3箇月)	極東開発工業(株)	大阪府	左記有資格業者は、共同して、特定特装车製品の販売価格を引き上げる旨を同意することにより、公共の利益に反して、特定特装车製品の販売分野における競争を実質的に制限していたことから、令和7年9月24日に公正取引委員会より、独占禁止法第3条(不当な取引制限の禁止)の規定に違反する行為を行っていた違反事業者として公表された。 なお、上記業者は課徴金減免制度の対象事業者であることも、公正取引員委員会より公表されている。	
		新明和工業(株)	兵庫県		
役 務	1 指名停止措置要領 別表第1 第4号 契約違反	令和7年7月31日 ～ 令和7年8月13日 (2週間)	㈱両毛システムズ	群馬県	本市企業局発注の「金沢市企業局上下水道料金システム構築業務」において、令和6年2月25日にシステムの更新を行ったが、開栓直後の定期検針時に積雪や水道メーター上の障害物等により検針ができなかった場合の「認定精算」処理のプログラムに誤りがあり、料金の誤請求が発生した。
物 品	1 指名停止措置要領 別表第2 第8号 公契約関係競売等妨害又は談合	令和8年1月15日 ～ 令和8年5月14日 (4箇月)	㈱アイワーク	金沢市	令和6年12月に志賀町が発注した「志賀町デイサービスセンター居室環境整備物品購入事業」の指名競争入札において、公契約関係競売入札妨害の疑いで、㈱アイワークの代表取締役が略式起訴された。

2 委託業務に係る入札・契約手続きの運用状況等

(1) 令和7年度発注業務について

(企業局、市立病院発注分を含む。以下同じ。)
(期間 令和7年4月1日～令和8年1月31日)

入札方式(契約方法)			件数			契約金額		
			令和7年度	前年度同期	対前年度比	令和7年度	前年度同期	対前年度比
競争入札	一般競争入札 (予定価格600万円以上)	ア 測量	2		-	21		-
		イ 土木設計	23	30	0.77倍	369	333	1.11倍
		ウ 建築設計	11	6	1.83倍	212	177	1.20倍
		エ 設備設計	8	7	1.14倍	76	73	1.04倍
		オ 地質調査	6	2	3.00倍	53	45	1.18倍
		カ 補償調査			-			-
		小計	50件	45件	1.11倍	731	628	1.16倍
	指名競争入札 (予定価格600万円未満)	ア 測量	21	20	1.05倍	59	52	1.13倍
		イ 土木設計	32	30	1.07倍	126	109	1.16倍
		ウ 建築設計	14	16	0.88倍	35	40	0.88倍
		エ 設備設計	39	38	1.03倍	124	97	1.28倍
		オ 地質調査	6	3	2.00倍	26	12	2.17倍
		カ 補償調査		2	-		15	-
小計	112件	109件	1.03倍	370	325	1.14倍		
合計			162件	154件	1.05倍	1,101	953	1.16倍
随意契約【競争見積・一社随契】 (予定価格100万円(令和6年度は50万円)以下又は入札に適しないもの)	ア 測量	7	14	0.50倍	20	115	0.17倍	
	イ 土木設計	4	24	0.17倍	17	593	0.03倍	
	ウ 建築設計	1		-	10		-	
	エ 設備設計		1	-		89	-	
	オ 地質調査	1	11	0.09倍	1	140	0.01倍	
	カ 補償調査			-			-	
	合計	13件	50件	0.26倍	48	937	0.05倍	
総計			175件	204件	0.86倍	1,149	1,890	0.61倍
まとめ		<p>1 一般競争入札については、件数・金額ともにやや増加した。件数の増加は、建築設計及び地質調査で三馬小学校新築や緑住宅建設工事(第6期)等に係る設計業務が発注されたためである。金額の増加は、建築設計で学びの多様な中学校整備工事に係る大型の実施設計業務が発注されたほか、土木設計で栗崎地区の液状化対策工事に係る大型の設計業務が発注されたためである。</p> <p>2 指名競争入札については、件数は横ばいであるものの金額はやや増加した。これは、土木設計で日本銀行跡地の先行利用に係る外構工事や玉川図書館改修に係る外構工事の実施設計が発注されほか、設備設計で小・中学校の空調設備設置工事に係る設計業務が多数発注されたことに加え、地質調査で道路等の自然災害防止工事に係る設計業務が複数発注されたためである。</p> <p>3 随意契約については、件数・金額ともに大きく減少した。これは前年度、測量、土木設計及び地質調査で能登半島地震の被害に伴う道路等の復旧工事に向けた設計業務が多く発注されたためである。</p>						

(2) 委託業務に係る平均落札率について

ア 委託業務に係る平均落札率

	総 計 (①+②)		令和7年度 (1月31日現在)				(参考) 前年度実績			
			①制約付き一般競争入札 (予定価格600万円以上)		②指名競争入札 (予定価格600万円未満)		前年同期		通年分	
	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)	件数	落札率(%)
測量	23	94.41	2	94.81	21	94.37	20	94.49	20	94.49
土木設計	55	93.01	23	93.09	32	92.95	60	90.55	66	91.06
建築設計	25	89.27	11	83.06	14	94.15	22	91.17	22	91.17
設備設計	47	96.64	8	96.65	39	96.64	45	95.90	46	95.92
地質調査	12	87.34	6	81.92	6	92.76	5	82.85	5	82.85
補償調査	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2	93.22	2	93.22
合 計	162	93.27	50	90.18	112	94.64	154	92.50	161	92.66

[(参考) R6同期 90.53 R6同期 93.31]

$$\text{※落札率} = \frac{\text{落札額}}{\text{予定価格}} (\%)$$

イ 平均落札率の推移

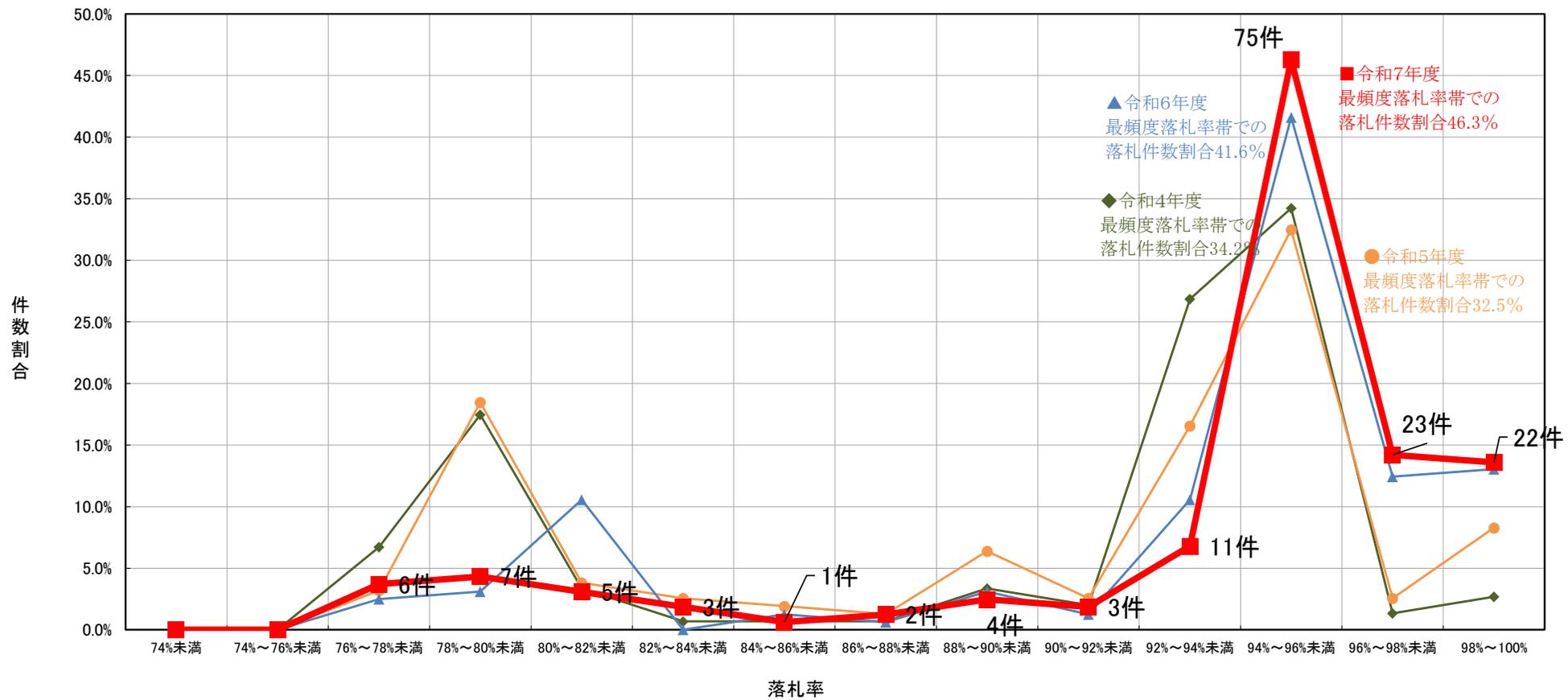
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
平均落札率	86.89%	88.66%	88.20%	89.97%	89.77%	90.36%	89.76%	89.99%	92.66%	93.27%

対前年度比 + 0.61 ポイント

ウ 平均業務成績評点の推移

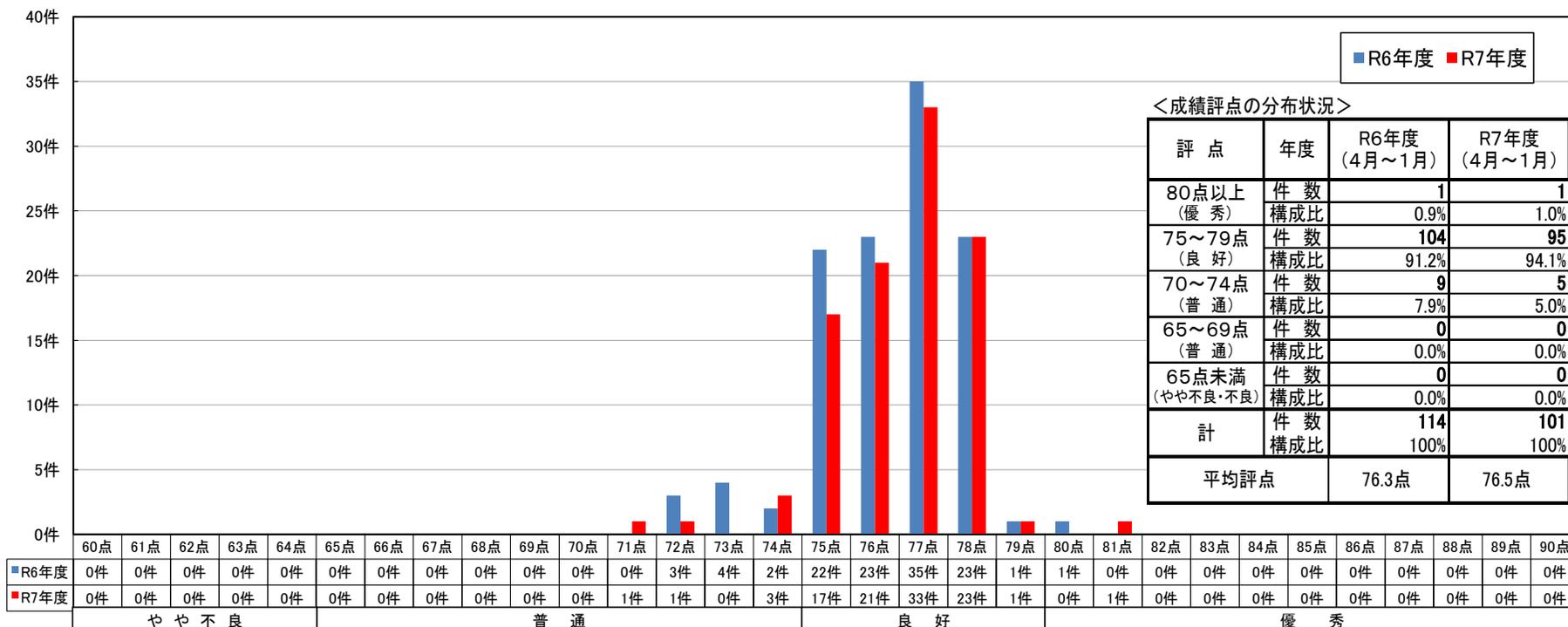
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
平均評点	77.1点	76.5点	75.9点	76.4点	76.3点	76.6点	77.1点	76.8点	76.7点	76.5点

エ 落札率分布状況



(3) 業務成績評定について

ア 業務成績評点分布図



イ 業務成績評点の利活用

	プラス評価	マイナス評価	情報の公表
1 業者の格付 (主観点数)	75点以上 : 5点～20点(加点)	70点未満 : Δ10点～Δ20点(減点)	ルールについて市ホームページ上で公表
2 優良表彰と 指名停止	80点以上 : 優良表彰対象 <small>(ただし、過去2年間の成績評点の平均が75点以上で、かつ、70点未満(令和6年4月1日以降の検査分は65点未満)がないこと。)</small>	個別業務で60点未満又は2年連続して平均が70点未満(令和6年4月1日以降の検査分は65点未満) : 指名停止	優良業務表彰 : 規定及び今年度表彰該当者を市ホームページ上で公表 指名停止 : 市ホームページ上で公表するとともに報道機関に資料提供
3 指名回数	個別業務で80点以上があり、かつ、全ての業務で75点未満がないこと : 指名回数に反映(回数増)	65点未満 : 指名回数に反映(回数減)	ルール及び該当者について市ホームページ上で公表
4 入札参加 条件	予定価格600万円以上の一般競争入札において、成績評点を入札参加条件に付加 ①過去2年間の成績評点の平均が70点以上であること(令和6年4月1日以降の検査分は65点以上) ②直近1年間に65点未満がないこと		入札公告(課内及びホームページ掲示)に明示

※ 個別業者の業務成績評点は、各業者に通知するとともに監理課内で閲覧により公表

3 制度の検討課題について

No.	改正項目	現 行	参 考
○ 入札制度の改正			
1	総合評価方式の評価項目の追加	<p>価格以外の要素として、企業の技術力や地域貢献度等を評価している。</p> <p>地域貢献度の災害活動評価項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災協定の締結の有無 ・災害時協力事業所の登録の有無 ・除排雪委託契約の有無 ・災害・ボランティア活動の実績 	<p>激甚化・頻発化する災害により、災害復旧工事の発注が増えている。</p> <p>評価項目には、災害復旧工事の実績は含まれていない。</p>
2	変動型最低制限価格制度の明年度の対応	令和4年度の導入時から試行実施を継続	今年度に入り、ランダム係数内での入札・落札割合が低くなっている。
○ デジタル化の取り組み			
1	契約保証の電子化	保証事業会社（例：東日本建設業保証）による保証のみ電子保証を認めており、損害保険会社による「保証証券等確認システム」を利用した電子保証は対象外としている。	<p>国において、令和7年12月より損害保険会社による「保証証券等確認システム」を利用した電子保証を認めることとした。</p> <p>（富山県：R8.1導入済、福井県：R8.3導入済、石川県：未定）</p>
○ 働き方改革に関する見直し			
1	ICT活用工事の導入拡大	令和6年度よりICTモデル工事を実施	<p>ICTモデル工事を拡大することで、建設現場での生産性の向上を図る。</p> <p>石川県では14工種の実施要領を作成しており、令和5年には150件の実績がある</p>
2	3次元モデル（BIM）の活用	3次元モデル（立体図面データ）について、本市では未導入	国では令和5年度より、延べ面積3,000㎡以上の新営設計業務において、原則BIMの活用を実施。
3	現場確認のリモート化（遠隔臨場）モデル工事の実施	令和3年度の導入時から試行実施を継続	国では令和4年より、原則全ての工事において、発注者指定型として本格実施。

4 委員があらかじめ抽出した工事に係る業者選考等の経緯

		番号	種別	工 事 名	所 管 課	契 約 金 額	落 札 率
工 事	一 般	1	土木	令和7年度 犀川左岸（専光寺処理分区）下水道管築造 工事（11工区）	(企)下水道整備課	35,387千円	100.00%
		2	管	戸室リサイクルプラザプラザ棟給排水管改修工事	ごみ減量推進課 (施設管理課)	18,965千円	91.70%
	随 契	3	そ 他	企業局庁舎非常用自家発電設備ガスタービン修繕工事	(企)企業総務課	50,600千円	88.84%
委 託	指 名	4	土 木 コ ン サ ル	寺町台地区防火水槽設置工事に伴う実施設計業務委託	歴史都市推進課	2,277千円	100.00%
	一 般	5	設 備 コ ン サ ル	令和7年度 城北水質管理センター第1水処理機械電気 設備更新実施設計業務委託	(企)水処理課	9,889千円	99.78%